



2025年5月30日

各 位

会社名 **△ 株式会社ミツウロコグループホールディングス**  
代表者名 代表取締役社長CEO 田島晃平  
(コード番号 8131 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役コーポレートセクレタリー 児島和洋  
(TEL 03-3275-6300)

### 政策保有株式の連結純資産に対する割合について

当社は、事業戦略上の重要性、取引先との事業上の関係等を総合的に勘案し、中長期的な企業価値向上に資する株式については、保有していく方針です。毎年取締役会において、個別銘柄ごとに取得・保有の意義や、資本コスト等を踏まえた採算性について精査を行い、定期的に保有の適否を検証しています。なお、保有の意義、狙いを検証した結果、保有の合理性が認められなくなったと判断される銘柄については売却方針をたて、縮減を図ってまいります。

2025年3月期におきましては、政策保有株式を4銘柄売却いたしました。それとともに、SIAMGAS AND PETROCHEMICALS PUBLIC COMPANY LIMITEDの株式を政策保有株式から純投資目的の株式に変更した結果、2025年3月末時点における政策保有株式の連結純資産に対する割合は20%を下回る13.4%（政策保有株式13,255百万円／連結純資産98,689百万円）となりました。

記

#### 1. 政策保有株式の連結純資産に対する割合

	2024年3月末	2025年3月末
政策保有株式の貸借対照表計上額の合計額（百万円）	32,611	13,255
連結純資産（百万円）	99,898	98,689
政策保有株式の連結純資産に対する割合	32.6%	13.4%

2. 政策保有株式売却の内容

- (1) 売却株式 : 上場有価証券 4 銘柄
- (2) 投資有価証券売却益 : 5,066 百万円

3. 政策保有株式から純投資目的の株式への保有目的の変更について

- (1) 銘柄 : SIAMGAS AND PETROCHEMICALS PUBLIC COMPANY LIMITED
- (2) 株式数 : 347,650 千株
- (3) 貸借対照表計上額 : 10,425 百万円
- (4) 変更した事業年度 : 2025 年 3 月期
- (5) 変更の理由及び変更後の保有又は売却に関する方針

東南アジアを中心にアジア全域を対象として、エネルギー関連事業およびインフラプロジェクトを共同で行うことを目的として、2019 年 6 月に同社に対する出資を行いましたが、出資以降、共同プロジェクト等の模索は行ってきたものの、実現には至っておらず、現状は専ら株式の価値の変動又は株式に係る配当によって利益を受けることを目的として保有している実態を踏まえ、当該株式の保有目的を純投資目的以外の目的から純投資目的に変更いたしました。

尚、同社から当社に対する出資はなく、同社との関係においても当該株式の売却を妨げる事情はないため、今後は市場動向等を踏まえ、購入、売却を行ってまいります。

以上